

# 1 総 括

第1期アクションプランを平成28年度に策定してから、3年が経過いたしました。

アクションプランに定めるマネジメント方針に適合する平成30年度における個別施設の取組状況を整理すると下記のとおりとなります。

## (1) 公共施設マネジメントの取組状況

(金額は千円未満四捨五入)

### 公共施設(建物)に係るマネジメント

#### ◇公共施設(建物)延べ床面積の総量削減の取組

■使いやすさ、環境や防災への配慮など機能重視型の公共施設への転換

- 芦別中学校・啓成中学校エアコン設置(2,840千円)
  - 芦別中学校・啓成中学校扇風機設置(2,754千円)
  - 給食センターエアコン設置(1,166千円)
  - 本町地区生活館冷房設備(2,452千円)
  - 子どもセンター冷房設備(4,374千円)
  - 芦別中学校暖房自動制御機器(2,138千円)
  - 小中学校無線LAN整備支援事業(9,613千円)
- 計 25,337千円

■規模の適正化や他施設との複合化等の検討を踏まえた大規模改修

- 公営住宅すみれ団地建替建築(1・2号棟)(222,156千円)
  - 公営住宅すみれ団地建替機械設備(1・2号棟)(24,840千円)
  - 公営住宅すみれ団地建替電気設備(1・2号棟)(21,319千円)
  - 公営住宅すみれ団地外構整備(20,844千円)
  - 公営住宅すみれ団地建替工事管理業務(2,700千円)
  - 公営住宅すみれ団地集会所建設工事実施設計(8,532千円)
  - スターライトホテル駐車場排水補修(1,750千円)
  - 星遊館改修建築(247,320千円)
  - 星遊館改修機械設備(208,440千円)
  - 星遊館改修電気設備(36,688千円)
- 計 794,589千円

■老朽化が著しく使用に耐えない施設の計画的除却

- 公営住宅頼城団地除却(47,056 千円)
- 旧芦別温泉棟除却(11,988 千円)
- 旧芦別小学校及び芦別中学校教員住宅除却(16,340 千円)
- 旧浄化センター河川占用物件除却基礎調査(2,138 千円)

計 77,522 千円

◇長寿命化の取組によるライフサイクルコスト縮減の取組

■予防保全の取組による耐用年数の延長

- 総合運動公園敷地内道路舗装補修(14,040 千円)
- 芦別小学校高学年棟・管理棟屋上防水(33,804 千円)
- 総合福祉センター玄関ポーチ改修(2,884 千円)
- 総合福祉センター3階女子トイレ改修(1,976 千円)
- 公営住宅ひばり第二団地屋根葺替(13,500 千円)
- 総合福祉センター地上タンク設置(4,471 千円)

計 70,675 千円

## インフラに係るマネジメント

### ◇長寿命化によるコスト縮減と計画的・効率的な改修・更新の推進

#### ■長寿命化によるコストの縮減

- 市道区画線補修(2,754 千円)
- さつき通舗装補修(8,640 千円)
- 啓南1線道路補修(4,806 千円)
- 下水道管路施設調査清掃業務(6,372 千円)
- 下水道マンホール内ポンプ所保守点検業務(1,177 千円)

計 23,749 千円

#### ■市民生活や経済活動が円滑に行えるインフラの維持

- 北4条1線道路改良(6,048 千円)
- 南1条2線道路改良(7,992 千円)
- 班溪山線道路改良(17,226 千円)
- 東1丁目1線道路改良(18,360 千円)
- 西4丁目3線道路改良(14,796 千円)
- 道道旭川芦別線江村沢橋配水管布設替(3,618 千円)
- 道道旭川芦別線配水管布設替(12,798 千円)
- 道道野花南芦別線朝日橋配水管布設替(14,936 千円)
- 道道芦別赤平線下水道施設移設(3,283 千円)
- 二股川護岸整備(15,336 千円)
- 道道芦別赤平線配水管布設替(3,186 千円)
- 41線踏切配水管横断実施設計業務(4,428 千円)

計 122,007 千円

#### ■橋りょう・上下水道の財政負担の平準化を目指した効率的な更新

- 上芦別西芦別線配水管布設替(3,456 千円)
- 東1丁目1線配水管布設替(3,046 千円)
- 上芦別旭線ほか1路線配水管布設替(8,381 千円)
- 北部幹線黄金用水路布設替(5,098 千円)
- 班溪山線配水管布設替(2,927 千円)
- 西4丁目3線配水管布設替(7,938 千円)
- 北5条東1丁目22線配水管布設替(9,612 千円)
- 東2丁目2線配水管布設替(16,924 千円)
- 東2丁目1線ほか1路線配水管布設替(20,077 千円)
- ことぶき通配水管布設替(7,182 千円)
- 三角橋架替工事(72,554 千円)
- 浄水場ろ過水濁度計設備更新(1,836 千円)

計 159,031 千円

## (2) 公共施設の現状

ここでは、アクションプランにおいて定めた公共施設マネジメント方針の対象とした表1に示す平成27年度末現在の本市の保有する公共施設が、公共施設マネジメントの取組によって、どのように変化したのかを検証します。

表1 対象施設一覧

(1) 建物	大分類	中分類	平成27年度		平成30年度		主な施設
			施設数 (棟)	延べ床 面積(m <sup>2</sup> )	施設数 (棟)	延べ床 面積(m <sup>2</sup> )	
①市民文化系施設	i 集会施設		11	4,686	10	4,672	各研修センター、生活館等
	ii 文化施設		2	3,624	2	3,624	市民会館等
②社会教育・学校教育系施設	i 図書館		1	1,355	1	1,355	図書館
	ii 博物館等		3	2,246	3	2,246	星の降る里百年記念館等
	iii 学校		15	25,481	15	25,481	小中学校
	iv その他教育施設		1	810	1	810	学校給食センター
③スポーツ・レクリエーション、公園施設	i スポーツ施設		10	13,383	9	12,749	青年センター、総合体育館等
	ii レクリエーション施設		15	3,088	15	3,088	各オートキャンプ場、道の駅等
	iii 保養施設		12	11,938	12	11,658	健民センター施設群等
	iv カナディアンワールド公園等		28	5,271	28	5,271	カナディアンワールド公園施設群等
④子育て支援、保健・福祉系施設	i 幼保・子ども園		1	771	0	0	
	ii 幼児・児童施設		2	2,622	2	2,622	子どもセンターつばさ等
	iii 高齢者福祉施設		6	5,439	6	5,439	総合福祉センター、静和荘等
	iv 保健施設		1	685	1	685	保健センター
	v 高齢者保健福祉施設		1	4,185	1	4,185	すばる
⑤公営住宅	i 公営住宅		111	79,226	113	80,078	公営住宅15団地
	ii 改良住宅		134	45,517	122	42,775	改良住宅5団地
	iii 特定公共賃貸住宅		3	2,025	3	2,025	特定公共賃貸住宅1団地
⑥病院施設	i 病院施設		1	12,574	1	12,574	市立病院
⑦行政系、供給処理、その他施設	i 庁舎等		2	6,065	2	6,065	総合庁舎等
	ii 消防庁舎等		7	3,468	7	3,468	新消防総合庁舎、分団詰所等
	iii その他行政系施設		3	1,968	3	1,968	車両センター等
	iv 供給処理施設		2	965	2	965	ごみ処理センター等
	v その他施設		45	7,709	23	3,987	斎場、教職員住宅等
	合計		417	245,101	382	237,790	
(2) インフラ	大分類	平成27年度 主な施設と規模等	平成30年度 主な施設と規模等				
	①道路	市道総延長333km	市道総延長333km				
	②橋りょう	橋りょう数77橋	橋りょう数73橋				
	③上水道	管路延長195km、取水・浄水施設3施設、配水池7施設	管路延長195km、取水・浄水施設3施設、配水池7施設				
	④下水道	管路延長122km、マンホール内ポンプ所14箇所	管路延長122km、マンホール内ポンプ所14箇所				
	⑤公園	都市公園44箇所、普通公園15箇所	都市公園42箇所、普通公園15箇所				
	⑥その他	農業用水路2,840m、河川護岸	農業用水路8,705m、河川護岸				
(3) その他遊休施設などの普通財産等	旧小学校、旧保健センター等(50棟17,867m <sup>2</sup> )	旧小学校、旧保健センター等(59棟19,918m <sup>2</sup> )					

※建物は、公共施設白書で把握した建物のうち、50㎡未満の建物を除き、新消防総合庁舎を含みます。

① 建物（その他遊休施設などの普通財産等を含む）

本市が保有する平成 30 年度末の公共施設（建物）は、建物総数が 441 棟で、延べ床面積の合計は 25 万 7,708 ㎡となっています。平成 29 年度末と比較すると、溪水町地区の旧教職員住宅等の老朽化の著しい不用な施設を除却したことにより、10 棟 2,300 ㎡が減少しています。

また、用途別面積の状況は図 1 に示すとおり、公営住宅が 48.5%と総面積が最も大きく、次にスポーツ・レクリエーション、公園施設で 12.7%、3 番目に社会教育・学校教育系施設の 11.6%となっています。

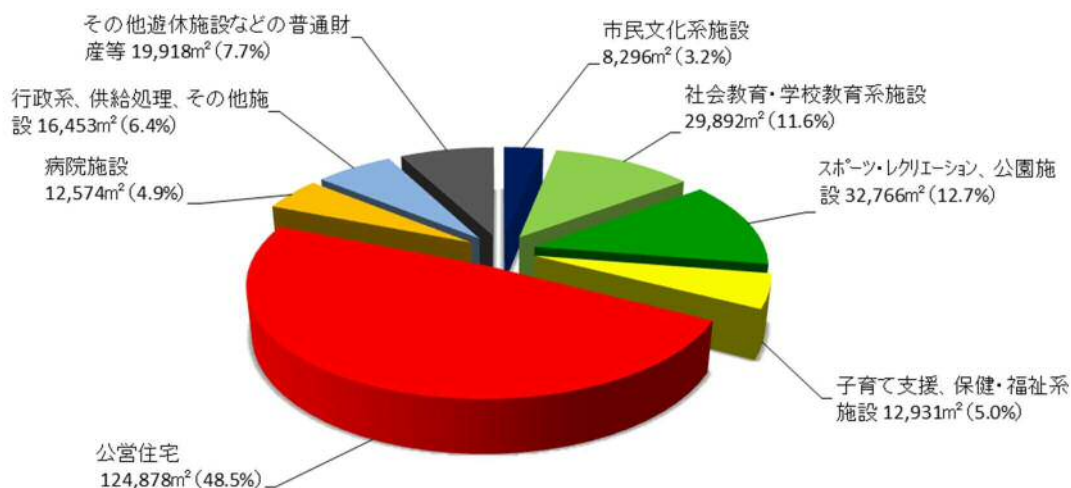


図 1 建物の用途別面積の状況【平成30年度末現在、50㎡以下の建物を除く】

次に、経過年数別の建物の状況は、表 2 に示すとおり、昭和 63 年度以前に建てられた築 30 年以上経過した建物が 322 棟で、延べ床面積は約 17.1 万㎡と全体の 66.3%を占めています。特に遊休施設などの普通財産等を除く、現状、市民利用に供している公共施設においては、築 30 年以上経過した建物は、延べ床面積で約 15.9 万㎡、66.7%に上っています。

平成 30 年度においては、旧芦別温泉棟等の除却により 10 棟 2,300 ㎡の建物を除却し、保有する建物全体の 0.9%が減少となっていますが、すみれ団地の建替によりあけぼの団地 2 棟 852 ㎡の増加となり、保有する建物全体の 0.3%が増加となっています。築 30 年以上経過した建物は、アクションプランの表 2 で示している平成 26 年度末数値 147,186 ㎡と比較すると、面積で 23,621 ㎡の増加、比率では平成 26 年度の 56.4%から 9.9 ポイント上昇しており、建物全体の老朽化の度が高まっています。

また、築 20 年以上 30 年未満の建物は、延べ床面積で約 4.7 万㎡、全体の 18.4%を占めており、現状のまま経過すると今後 10 年間で築 30 年を超える建物は、延べ床面積が約 21.8 万㎡で、全体に占める割合は 84.7%に上ることとなります。

平成 29 年度からの建物の異動状況は、表 3 のとおりであり、旧教職員住宅を普通財産にするなど、老朽化が著しいものは順次除却を予定しています。

なお、市民一人当たりの建物延べ床面積の推移は表 4 に示すとおりで、平成 30 年度末は、19.21 ㎡/人で、前年度に比べて 0.5 ポイント増加しています。このことは、総じて人口減少が進んでいることによる影響が大きいものと考えられます。

表2 経過年数別建物の状況

(単位:棟、㎡、%)

区分	経過年数 (建設年度)		10年未満 (H21~30)		10年以上 20年未満 (H11~20)		20年以上 30年未満 (H元~H10)		30年以上 (~S63)		合計	
	棟数	面積	棟数	面積	棟数	面積	棟数	面積	棟数	面積	棟数	面積
①市民文化系施設							1	574	11	7,722	12	8,296
i 集会施設							1	574	9	4,098	10	4,672
ii 文化施設									2	3,624	2	3,624
②社会教育・学校教育系施設							2	3,827	18	26,065	20	29,892
i 図書館									1	1,355	1	1,355
ii 博物館等							1	1,499	2	747	3	2,246
iii 学校							1	2,328	14	23,153	15	25,481
iv その他教育施設									1	810	1	810
③スポーツ・レクリエーション、公園施設	1	219	10	8,721	37	12,838	16	10,988	64	32,766		
i スポーツ施設					3	8,060	4	518	2	4,171	9	12,749
ii レクリエーション施設					7	661	4	1,421	4	1,006	15	3,088
iii 保養施設	1	219	0	0	4	5,782	7	5,657	12	11,658		
iv カナディアンワールド公園等							25	5,117	3	154	28	5,271
④子育て支援・保健・福祉系施設			2	2,622	2	5,634	6	4,675	10	12,931		
i 幼保・子ども園									0	0	0	0
ii 幼児・児童施設					2	2,622					2	2,622
iii 高齢者福祉施設							1	1,449	5	3,990	6	5,439
iii 保健施設									1	685	1	685
iv 高齢者保健福祉施設							1	4,185			1	4,185
⑤公営住宅	13	8,155	10	16,105	14	13,595	201	87,023	238	124,878		
i 公営住宅	13	8,155	10	16,105	11	11,570	79	44,248	113	80,078		
ii 改良住宅									122	42,775	122	42,775
iii 特定公共賃貸住宅							3	2,025			3	2,025
⑥病院施設									1	12,574	1	12,574
⑦行政系、供給処理、その他施設	5	2,793	4	888	6	3,203	22	9,569	37	16,453		
i 庁舎等									2	6,065	2	6,065
ii 消防庁舎等	1	2,363							6	1,105	7	3,468
iii その他行政系施設							1	1,458	2	510	3	1,968
iv 供給処理施設					1	591	1	374			2	965
v その他施設	4	430	3	297	4	1,371	12	1,889	23	3,987		
合計	19	11,167	26	28,336	62	39,671	275	158,616	382	237,790		
構成比	5.0	4.7	6.8	11.9	16.2	16.7	72.0	66.7	100.0	100.0		
その他遊休施設などの普通財産等							12	7,727	47	12,191	59	19,918
i 遊休施設							1	2,538	6	4,722	7	7,260
ii 貸付施設							10	4,788	22	4,423	32	9,211
iii 除却施設									16	2,199	16	2,199
iv その他維持する施設							1	401	3	847	4	1,248
構成比	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3	38.8	79.7	61.2	100.0	100.0		
合計	19	11,167	26	28,336	74	47,398	322	170,807	441	257,708		
構成比	4.3	4.3	5.9	11.0	16.8	18.4	73.0	66.3	100.0	100.0		

※ 平成30年度末現在。50㎡未満の建物を除く。



表3 建物の異動状況

	平成29年度				平成30年度				延べ床面積 (㎡)
	施設名	施設区分		年度末状況	施設名	施設区分		年度末状況	
		大分類	中分類			大分類	中分類		
1	旧頼城多目的研修センター	①市民文化系施設	i 集会施設	除却済					0
2	旧緑幸研修センター	①市民文化系施設	i 集会施設	除却済					0
3	頼城多目的研修センター	①市民文化系施設	i 集会施設	改修工事済					634
4	芦別温泉スターライトホテル(ホテル宿舎併設部分)	③スポーツ・レクリエーション、公園施設	iii 保養施設		芦別温泉スターライトホテル(ホテル宿舎併設部分)【旧芦別温泉棟除却】	③スポーツ・レクリエーション、公園施設	iii 保養施設	一部除却済	280
5	頼城団地49-1 (1~4号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済					0
6	頼城団地49-2 (5~8号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済					0
7	頼城団地49-3 (9~12号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済					0
8	頼城団地49-4 (13~16号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済					0
9	頼城団地49-5 (17~20号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済					0
10	頼城団地49-6 (21~24号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済					0
11					あけぼの団地10号棟 (149~154号)	⑤公営住宅	i 公営住宅		426
12					あけぼの団地11号棟 (155~160号)	⑤公営住宅	i 公営住宅		426
13	頼城団地49-1 (25~28号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅		頼城団地49-1 (25~28号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済	211
14	頼城団地49-2 (29~32号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅		頼城団地49-2 (29~32号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済	211
15	頼城団地49-3 (33~36号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅		頼城団地49-3 (33~36号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済	211
16	頼城団地49-4 (37~40号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅		頼城団地49-4 (37~40号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済	211
17	頼城団地49-5 (41~46号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅		頼城団地49-5 (41~46号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済	316
18	頼城団地49-6 (47~52号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅		頼城団地49-6 (47~52号)	⑤公営住宅	ii 改良住宅	除却済	316
19	教職員住宅 K 共3、4号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 K 共3、4号	その他遊休施設などの普通財産等	ii 貸付施設		113
20	教職員住宅 K 共5、6号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 K 共5、6号	その他遊休施設などの普通財産等	ii 貸付施設		113

平成29年度				平成30年度				
施設名	施設区分		年度末 状況	施設名	施設区分		年度末 状況	延べ床 面積 (㎡)
	大分類	中分類			大分類	中分類		
21 教職員住宅 K共23、24号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 K共23、24号	その他遊休施設などの普通財産等	ii 貸付施設		136
22 教職員住宅 K共25、26号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 K共25、26号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設	除却済	136
23 教職員住宅 K共29、30号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 K共29、30号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設	除却済	136
24 教職員住宅 K共31、32号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 K共31、32号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設	除却済	136
25 教職員住宅 K共33、34号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 K共33、34号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設	除却済	136
26 教職員住宅 共49、50号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 共49、50号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設		136
27 教職員住宅 共64、65号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 共64、65号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設		136
28 教職員住宅 共76号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 共76号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設		68
29 教職員住宅 共78、79号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 共78、79号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設		136
30 教職員住宅 共80、81号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 共80、81号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設		136
31 教職員住宅 共82、83号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 共82、83号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設		136
32 教職員住宅 共90～93号	⑦行政系、供給処理、その他施設	v その他施設		旧教職員住宅 共90～93号	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設		276
33 旧上芦別保育園	その他遊休施設などの普通財産等	i 遊休施設	売却済					0
34 職員住宅 ひばり団地-市共 54②	その他遊休施設などの普通財産等	i 遊休施設						136
35 職員住宅 あかつき団地-市共 55	その他遊休施設などの普通財産等	i 遊休施設						552
36 職員住宅 あかつき団地-市共 57	その他遊休施設などの普通財産等	i 遊休施設						286
37 職員住宅 あかつき団地-市共 58	その他遊休施設などの普通財産等	i 遊休施設						286
38 職員住宅 ひばり団地-市共 51-2	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設						133
39 職員住宅 ひばり団地-市共 52①	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設						133
40 職員住宅 ひばり団地-市共 52②	その他遊休施設などの普通財産等	iii 除却施設						133



平成29年度				平成30年度				
施設名	施設区分		年度末 状況	施設名	施設区分		年度末 状況	延べ床 面積 (㎡)
	大分類	中分類			大分類	中分類		
41 職員住宅 ひばり団地-市共 54①	その他遊休施 設などの普通 財産等	iii 除却施 設						133
42 旧教職員住宅 緑 泉地区51、52号	その他遊休施 設などの普通 財産等	iii 除却施 設	除却 済					0
43 旧教職員住宅 緑 泉地区53、54号	その他遊休施 設などの普通 財産等	iii 除却施 設	除却 済					0
44 旧教職員住宅 緑 泉地区55、56号	その他遊休施 設などの普通 財産等	iii 除却施 設	除却 済					0
45 旧教職員住宅 緑 泉地区58、59号	その他遊休施 設などの普通 財産等	iii 除却施 設	除却 済					0
46 旧教職員住宅 緑 泉地区72、73号	その他遊休施 設などの普通 財産等	iii 除却施 設	除却 済					0

※ 平成30年度末現在

表4 市民一人当たり建物延べ床面積の推移

区分 年度	年度末 人口 (人)	述べ床面積(㎡)			市民1人当たり面積(㎡/人)		
		公共施設	遊休施設等 の普通財産	合計	公共施設	遊休施設等 の普通財産	合計
平成26年度	15,208	242,738	17,867	260,605	15.96	1.18	17.14
平成27年度	14,769	245,101	17,867	262,968	16.60	1.21	17.81
平成28年度	14,288	245,101	17,420	262,521	17.15	1.22	18.37
平成29年度	13,855	240,624	18,532	259,156	17.37	1.34	18.71
平成30年度	13,413	237,790	19,918	257,708	17.73	1.48	19.21

## ② インフラ

本市が管理する平成 30 年度末におけるインフラの状況について、アクションプラン策定時に用いた平成 26 年度末の数値と比較することにより、アクションプランに基づく取組について検証することとします。

道路については、表 5 に示すとおりで、一般道の延長が約 332 k m、面積は約 230.8 万㎡となっています。平成 26 年度末と比較すると延長が 1.3 k m 減少していますが、毎年度必要に応じて、市道の認定・廃止を実施しています。

なお、自転車歩行者道については、延長及び面積に増減は生じていません。

表5 道路の現状

区分		延長(m)	面積(㎡)
一般道	1級市道	70,251	610,327
	2級市道	81,590	595,802
	その他の市道	179,694	1,101,948
	合計	331,535	2,308,076
自転車歩行者道		1,620	6,201

橋りょうについては、表 6 のとおりで総数は 73 橋で、平成 26 年度末の数値と比較すると 4 橋減少していますが、平成 29 年度末と比較すると総数の変更はありません。

建設後 50 年を経過した老朽化橋りょうは、前年度から 3 橋増加の 13 橋となっており、全体の 17.8% を占めていますが、一方で、常磐町地区の三角橋の架け替えを行うなど老朽化した橋りょうの安全確保の取組も進められています。

表6 規模別・経過年数別橋りょうの現状

(単位:橋)

区分	経過年数						計
	10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上 40年未満	40年以上 50年未満	50年以上 60年未満	
5m未満	2	1	0	4	1	1	9
5～15m未満	1	4	4	6	4	5	24
15m以上	0	6	5	12	10	7	40
合計	3	11	9	22	15	13	73

上水道については、表 7 に示すとおりで、導水管、送水管及び配水管を合わせた延べ延長は約 195 k m で、平成 26 年度と比較すると 594.96m 減少しています。また、総延長 195 k m のうち、法定耐用年数の 40 年に対して 30 年以上経過している管路の割合は 43.4% で、平成 26 年度と比較して、12.1 ポイント上昇しています。

また、このうち 40 年以上経過した管路の延長は平成 26 年度の 9.15% から 11.91% と 2.76 ポイント上昇しています。

なお、管路以外の芦別浄水場や上芦別配水池、新城滅菌池及び配水池についても、老朽化が進んでいますが、適切な維持管理と計画的な設備の更新などにより、安定した上水の供給を維持しています。

下水道については、汚水管が約 114 k m、雨水管が約 8 k m、マンホール内ポンプ所が 14 箇所であり、施設設備については、平成 26 年度と比較して増減は生じていません。また、管路施設の調査、清掃業務を委託するなど、適切な維持管理に努めています。

表7 上水道施設の現状

○管路

(単位:m)

管路	区分	経過年数別の管路延長					合計
		10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上 40年未満	40年以上	
導水管	芦別浄水場			27.00	53.40		80.40
	西芦別浄水場			239.80			239.80
	新城取水塔			554.06		1,488.94	2,043.00
送水管	上芦別配水池					2,741.00	2,741.00
	旭配水池				3,495.65		3,495.65
	西芦別配水池			335.00			335.00
	新城配水池			1,122.00		378.00	1,500.00
配水管	上芦別配水区	20,031.98	20,402.46	32,696.04	49,780.33	17,320.39	140,231.20
	旭配水区	193.39	3,432.75		7,100.87		10,727.01
	西芦別配水区		1,129.54	29,172.17			30,301.71
	新城配水区	662.14	226.42		735.79	1,253.97	2,878.32
合計		20,887.51	25,191.17	64,146.07	61,166.04	23,182.30	194,573.09
構成比		10.73%	12.95%	32.97%	31.44%	11.91%	100.00%

○施設

施設名	規模・能力	建設年	経過年数	施設名	規模・能力	建設年	経過年数
芦別浄水場	10,000m <sup>3</sup>	S48年	46年	旭配水池 No.2	200m <sup>3</sup>	H18年	12年
上芦別配水池 No.1	700m <sup>3</sup>	S32年	62年	西芦別浄水場	2,094m <sup>3</sup>	H11年	19年
上芦別配水池 No.2	1,200m <sup>3</sup>	S32年	62年	西芦別配水池	1,200m <sup>3</sup>	H11年	19年
上芦別配水池 No.3	1,600m <sup>3</sup>	S48年	46年	新城滅菌池	3m <sup>3</sup>	S45年	49年
旭配水池 No.1	320m <sup>3</sup>	H3年	27年	新城配水池	77m <sup>3</sup>	S45年	49年

公園については、表8のとおり、都市公園が42箇所、普通公園が15箇所（うち上芦別公園が重複）の合計で57箇所あり、平成26年度と比較して青葉公園2,945m<sup>2</sup>、西芦別公園1,640m<sup>2</sup>の2箇所4,585m<sup>2</sup>が減少しています。そのうち供用開始後30年以上経過した公園数は全体の72.0%を超えており、平成26年度の64.4%から7.6ポイント上昇しており、30年以上経過した公園の面積は約78万2千m<sup>2</sup>で、全体の50.8%を占めています。

公園は、利用者の安全を確保するため、適切な維持管理と点検に努めるほか、利用者の少ない公園の老朽化した遊具の撤去など利用実態にあわせた見直しを進めています。

表8 公園の現状

(単位:箇所、m<sup>2</sup>、%)

区分	箇所数	面積	経過年数										
			10年未満		10年以上 20年未満		20年以上 30年未満		30年以上 40年未満		40年以上		
			箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	
都市公園	街区公園	35	114,875			2	6,691	5	11,407	13	41,942	15	54,835
	近隣公園	4	56,586					3	43,730	1	12,856		
	運動公園	1	212,499			1	212,499						
	風致公園	1	49,622									1	49,622
	総合公園	1	206,390									1	206,390
	計	42	639,972			3	219,190	8	55,137	14	54,798	17	310,847
普通公園	15	899,514			3	464,242	2	18,906	4	36,982	6	379,384	
合計	57	1,539,486			6	683,432	10	74,043	18	91,780	23	690,231	
構成比					10.5	44.4	17.5	4.8	31.6	6.0	40.4	44.8	

このほかのインフラとして、農業用水路の芦別北部かんがい施設があり、新城町地区を中心に北部支線用水路1613.66m、西部支線用水路7091.34mなどが整備されています。